

第3回 日本高度実践看護学会学術集会

学会主催セミナー④

テーマ

APNとして 実装研究を 現場でいかす

－ 身体拘束最小化に向けて －



趣旨

2024年度の診療報酬改定により、精神科病棟を除くすべての病棟で身体拘束最小化に向けた組織的な取り組みが求められ、2026年度の改定では、その実績や取り組み内容も評価されるようになりました。身体拘束の最小化を現場に根付かせるためには、エビデンスを実践へ発展させる実装研究の視点が重要です。本セミナーでは、実装研究のから得られた知見を現場実践に結びつけた身体拘束最小化の取り組みについてご講演いただきます。



座長

河野 伸子 さん 横浜市立大学大学院 看護学研究科 精神看護学講座



演者

佐藤 晶子 さん 老人看護専門看護師 聖路三方原病院



日時

2027年 7月25日(日) (予定)
14:10-15:10



会場

大宮ソニックシティ 第6会場



対象者

参加登録した方はどなたでも参加できます。



修了証

修了証を発行いたします。



参加費

第3回学術集会の参加登録が必要です。



HP



Facebook



Instagram

お問合せ先

一般社団法人 日本高度実践看護学会 事務局

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 飯田橋レイナービル6階

TEL 03-6447-5260 (代) FAX 03-6447-2955 (代) jnnp@jnnp.org

